



出張授業キャラバン in 西成

地域の歴史・地理を学ぼう

Vol.2

西成情報アーカイブ事業の一環として、岸里小学校で講義を行いました。地域の歴史や西成区での空襲や戦災について、地図や写真、映像を用いて、年代を追ってお話しました。



前半は、岸里小学校周辺の地域の歴史を学びました。岸里小学校区はかつての勝間村と玉出村にまたがっていること、岸里という地名は地下鉄の駅を作る際に初めて付けられたことなどを知り、90年ほどの歴史を写真でも振り返りました。



水内 俊雄先生

後半は、戦争についてお話しました。アメリカ軍がどのような形で空襲を進めていったのか、B29という爆撃機の成り立ちと、戦略的に爆撃してゆく過程を、動画でみてゆきました。また、今がもし1945年だとすると、6年生の皆さんが2年生の時に戦争が始まり、5年生の夏から約1年間地方に疎開したなど、当時の小学生と自分たちと重ね合わせることで、より身近に実感できるお話をしました。実際に空襲を体験した地域に住んでいる人の貴重なお話も映像で聞くことで、児童の皆さんには地域や戦争について考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

2017年11月7日 大阪市立岸里小学校

対象…6年生

